



広報 ひがし しらかわ

1992
平成4年

4

No.372

発行 東白川村・編集企画課
岐阜県加茂郡東白川村神土
〒509-13 ☎05747-8-3111
印刷 下呂印刷株式会社

人口の動き

—3月末住民登録人口から—

| | |
|-----|--------|
| 世帯数 | 904世帯 |
| 人口 | 3,449人 |
| 転入 | 10人 |
| 転出 | 35人 |
| 出生 | 3人 |
| 死亡 | 3人 |

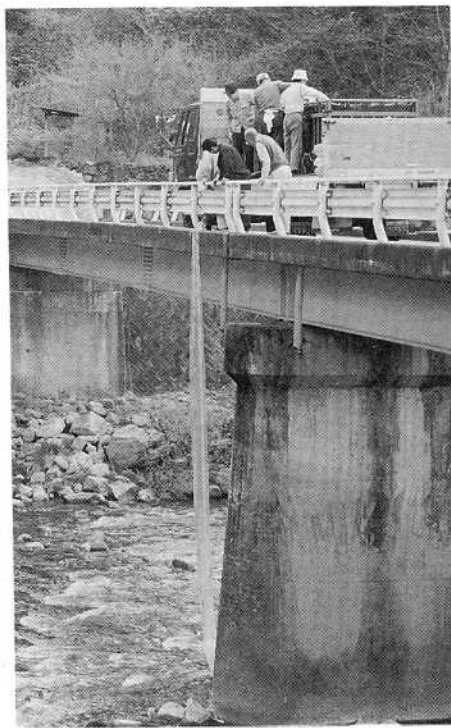
先月と比較して25人減
昨年と同月と比較して
25人減

元気に育て若鮎たち!!

4月8日、白川に春を告げる稚鮎の放流が行われました。第1回めのこの日は300尾を7ヶ所に放流。5月初旬まで8回にわたり合計2,120尾が放流されます。

天然の鮎は秋に孵化をして海に下り、生まれた稚鮎は、翌春まで海で生活をし、今の時期に急流を泳ぎきり、堰堤を飛び越えながら川へ向かってさか上り、成長していきます。

この春、小中学校に入学した児童・生徒の若鮎たちもこの稚鮎のようにスルスク育て欲しいものです。





地をたずねて!

今年度、いよいよ着工となる簡易水道事業。現在は、実施設計の準備に入っています。

平成三年度に村が実施した一般家庭の水質検査では、検査を受けた八十七件のうち、驚いたことに六十件、七割近くもの世帯で飲料水として『不適』という結果が出ました。これから行われる水道事業において各家庭に供給される水はどのようなのでしょうか。

今月は、越原地区のほぼ全域と神土地地区の一部、計画給水人口千九百五十人の水の源である大明神川水源をたずねて、そこから改めて水道について考えてみたいと思います。

豊富な水量

東白川村の約六割の世帯の水道水を賄うことになる大明神川水源。地図上で見ていくとかなり上流部に位置しており、一般的に考えて、「水量は大丈夫だろうか」といった素朴な疑問がありました。

「百聞は一見に如かず」という言葉がありますが、さっそく広報取材班としては、実際に確かめてみるべく大明神川水源をたずねてみました。

水源地の場所は、大明神丸五商店から大明神川をさ

か上ること約一・五*、越原国

有林地の付知営林署の事務所から下流約五百メートルに位置します。実際に見た水源地は、大明神川のかなり上流にあるにもか

かわらず、その水量は、考えていた以上に満ちあふれ、しかも、越原国

有林地から作り出されて、直接流れ出る新鮮な水は、ひんやりとしており限りなく透き通っていました。

少し上流まで足をのびしてみると皆伐された山が目につくものの今後自然林を育てるこ

とで一層水に恵まれることでしょう。

過去三年間のデータから

水量が、考えていた以上に豊富であることは、おわかりいただけたかと思いますが、見た目がいくらきれいであっても、水質は、検査してみないことにはわかりません。そこで今度は水質について見てみましょう。

村では、平成元年八月から毎月大明神川水源の水質検査を継続して行なっています。

左の表をご覧ください。これは水道法による飲料水の判定基準と大明神川水源の最初と最新の検査結果の対比です。地表を流れる谷川水であるにもかかわらず、大腸菌群数以外は、水質判

| 検査項目 | 判定基準 | 平成元年8月 | 平成4年3月 |
|-------------------|------------|-------------|------------|
| 硝酸性窒素 亜硝酸性窒素 | 10mg/ℓ以下 | 0.4mg/ℓ | 0.2mg/ℓ |
| 塩素イオン | 200mg/ℓ以下 | 4.0mg/ℓ | 0.7mg/ℓ |
| 過マンガン酸 カリウム消費量 | 10mg/ℓ以下 | 3.9mg/ℓ | 2.6mg/ℓ |
| P H | 5.8以上8.6以下 | 6.4 | 6.3 |
| 臭 気 | 異状でないこと | 異状なし | 異状なし |
| 味 | 異状でないこと | 異状なし | 異状なし |
| 色 度 | 5度以下 | 3度 | 4度 |
| 濁 度 | 2度以下 | 1度 | 0 |
| 鉄 | 0.3mg/ℓ以下 | 0.05mg/ℓ未満 | 0.05mg/ℓ未満 |
| 一般細菌数 | 100以下/mℓ | 45/mℓ | 1/mℓ |
| 大腸菌群数 | 検出されないこと | 540MPN/10mℓ | 2 MPN/10mℓ |

大明神川水源の水質検査結果

定基準に適合した良質な水であることがわかります。

これは、取り出した二回に限ったことでなく、全結果を見ても、夏と冬といった季節の違いこそあれ、ほぼ同じような数値となっており、全て基準に適合しています。

この検査結果は、水道水として法律で定められた浄化措置を行う前の原水を対象として行ったものですから、たとえば木曾川の中流(犬山市)から取水している名古屋市の水道などに比べれば、この原水の段階で、すでに非常に良い水質ということができます。

検査結果の中で、気になる大腸菌群については、人間の体内はもとより、自然界には、普通に存在する菌であり、たいいていの水には含まれているものなのです。また、表中の平成元年八月が540^{MPN/100ml}と多くなっているのは、冬より夏のほうが菌類の繁殖が活発なためですが、どこにもある珍しくない菌である反面、時々中毒などのいたずらを起こします。



堰堤に利用される濁水対策

簡易水道法

では、この大腸菌群をはじめめとして各種の細菌、細い有機物質、水の濁りなどを取り除く事を義務づけており、平成四年度の村の水道工事も取水装置とろ過装置など安全で衛生的な水を作るための施設から始めます。

濁水対策は?

現在、水が豊富な水源地であつても濁水期については充分考えておかなければなりません。地球の温暖化が叫ばれている今、これは切実な問題です。

村では、昭和六十二年から継続して毎週一回大明神水源の水質調査を行なっています。その結果を見てみると今までの内で、最も少なかった時の一日あたりの水量は、実測で約千五百^{m³}。皆さんは、一日にどれくらい

水源簡易水道

水を使っているといますか。炊事、洗濯、風呂などの生活用水と飲料水を合わせるのと一日の給水量は、およそ三百^{リットル}ぐらいだといわれています。単純に赤ちゃんからお年寄りまで同じ量の水を使うとすると、大明神川水源からの必要な水量は、一日約六百^{m³}ぐらいとなり、計算上では普通の状態ならば充分に賄うだけの水量があるわけです。また、現在の水道計画では、さらに余裕を持たせる意味で最大計画給水量として一日あたり七百三十二・三^{m³}を考えています。

しかし、安定した水量を保つためにも、もしも...という場合を考えないわけにはいきません。そこで対策として考えられているのが既設の堰堤を利用して谷川の水をせき止めることによって貯水を行ない、これを農業用水と水道水に活用していく方法などを行なうことです。また、豊富な水源を蓄える森林づくりは重要になります。森林は、雨水等を蓄える作用によって除々に水を谷川へと運びます。この「天然の水がめ」とも呼ぶべき保水力のある森林を育てること

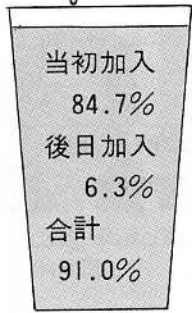
は、ひいては濁水対策となるのです。このように私たちの村の水道は安定した水量、衛生的な水質を持つ水源を得て、さらに入念な濁水対策を考えながら工事着工となるのです。

水源の森が作られます。

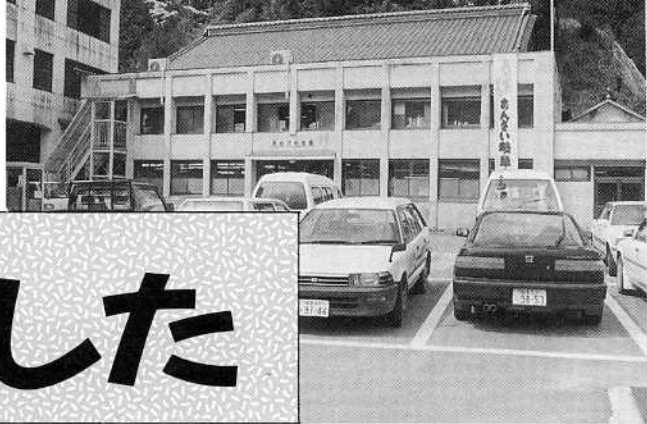
東白川 着工記念林とします。簡易水道の水源地は国有林。その国有林五四七^{ヘクタール}を村が名古屋営林支局から借り受けて六十年間の分収造林契約を結びました。これを水源の森と名付け簡易水道

植林は四月二十五日の予定で、村民の皆さんに呼びかけて一日労働奉仕をお願いしたいと考えています。弁当持参で、一日汗を流しながら皆さんで水源をつくり守っていく事業に参加して下さい。天気が良かったら家族づれで大明神の奥まで足を伸ばしてみたいかがですか。私たちの村は昔から学校建設資金にあてるため、村民総出で育てた「学林」が今村有林として役立っているように、水源の森を後世に残すことによって、水と環境の大切さを伝えたいのです。詳細は別にお知らせします。

調査戸数 288戸



平成四年二月にまとめた越原地区の水道加入意志を聞いたアンケートでは、水道に加入したいという人は九一パーセントありました。



情が変わりました

(平成4年4月1日から)
※内は有線番号

東白川村役場の新しい機構

| 課名 | 係名 | 事務分掌 |
|-------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 総務課 | 行政係 | 人事・給与・共済組合・選挙・消防・交通安全・文書法規・財産管理 村有林・村民センター・議会・監査委員・秘書・人づくり研修・花づくり 庁舎建設 《2131・2148》 |
| | 税務係 | 村民税・県民税・固定資産税・その他税務・村有財産等にかかる登記 《2141・2120(税務・証明窓口)・2115(会計窓口)》 |
| 企画課 | 企画係 | 財政全般・起債・予算・決算・県振興補助金・総合計画管理・過疎計画 山村振興計画・広報公聴・マスコミ対策・統計・土地利用・広域行政 有線放送業務 《2185》 |
| | 行政係 | |
| 民生課 | 住民係 | 老人福祉・福祉医療・その他の福祉・老保・国民年金・住民基本台帳・戸籍 窓口事務・保育措置事務・民生委員・生活保護・厚生援助・児童手当 《2162・2151(住民窓口)》 |
| | 保健係 | 国保・保健衛生・環境衛生・環境保全・母子センター その他の保健サービス 《2156》 |
| 農務課 | 農務係 | 農機事業・美しい村づくり事業(非公共)・山振特別対策事業 農業生産振興・水田転作・農業委員会・農業者年金・家畜診療所・畜産 農業融資・水産 《2161・2152・2173(普及員)》 |
| | 管理係 | 換地・農村総合モデル事業・中山間地農村活性化事業 美しい村づくり事業(公共)・土地改良区管理 《2123》 |
| 土地改良課 | 土地改良係 | 農営畑総事業・土地改良事業の工事全般・災害復旧 《2147》 |
| | | |
| 林務商工課 | 林務係 | 林業振興・林道開設改良・活性化林構・森林組合指導・狩猟 産直住宅建設促進・地域づくり事業の土木工事 《2130》 |
| | 振興係 | 地域づくり事業推進・商工業地場産業の推進・第3セクター管理・観光・ 労働・計量・東京中京村人会・その他活性化対策 《2155》 |
| 建設課 | 土木係 | 村道開設改良維持・県道改良促進・河川・砂防・建築・道路台帳・災害復旧 他課に属さない土木工事 《2133》 |
| | 水道係 | 水道計画の推進・水道工事全般・水道維持管理 《2171》 |
| 教育課 | 教育係 | 学校教育・社会教育・生涯学習・社会体育・公民館活動・AET事業 スクールバス管理・文化財保存・図書読書活動・その他教育全般 《2172》 |
| 病院事務局 | 庶務係 | 受付・経理・保険請求・給食・その他の事務管理 《2222(受付)・2131(事務局)》 |

四月一日付をもって役場の機構が変わりました。また、それに伴う大幅な人事異動も行われました。ここ数年の事務の多様化、細分化に加え、各種事業等の推進に対応すべく実施された今回の機構改革。ここでは新機構について触れてみたいと思います。

新しい課が できました

今回の機構改革のポイントになったのは、軌道に乗り始めた(株)ふるさと企画等の第三セクターの管理、利用が開始された高齢者生活福祉センター「せせらぎ荘」の運営、そのほか各種事業などの推進や事務の円滑化を図るために行われたものです。各課の主な事務内容は、右の表のとおりですが、新しく生ま

れた課、また新しく生まれ変わった課について少しくわしく見てみたいと思います。

まず、新しくできた課としては、林務商工課があります。これは、以前建設課にあった林務係と企画課の振興係が一つの課となったものです。林務係は、林業の振興や林道の開設改良等を振興係は地域づくり推進を始めてとして第三セクターの管理や活性化対策等を中心に行っています。それに伴ない建設課は、

新採用

▼1月1日付



今井さち子(神付)
〈東白川病院看護婦〉

34歳

▼4月1日付



今井 稔(日向)
〈農務課農務係〉

32歳

平成4年度

役場職員人事異動

4月1日付で発令された人事により異動・昇格した職員および退職者は次のとおりです。

- 異動〔()内は前所属課〕
- 【総務課】課長一村雲寛(民生課)・税務係長一安江清高(土地改良課)・行政係一糸魚川純(教育委員会)◆【企画財政課】課長一鳴倉捷司(土地改良課)・企画財政係長一松岡安幸・企画財政係一熊沢寛(企画課)・安江良浩(企画課)・古田紀代子(企画課)・河田孝(企画課)・藤掛美智(企画課)
- 【民生課】課長一古田政春(農務課)・住民係長一安江弘企(総務課)◆【農務課】課長一安江啓次(企画課)・課長補佐兼管理係長一高木正範(民生課)・農務係長一安江宏(農務課)・土地改良係長一山下雅春(建設課)管理係一伊藤保夫(土地改良課)・土地改良係一有田尚樹(土地改良課)・樋口章久(建設課)・農務係一大坪靖(農務課)・村雲峰子(農務課)◆【林務商工課】課長一新田充(建設課)・林務係長一渡辺昭彦(農務課)振興係長一安江雅信(企画課)・林務係一小池毅(土地改良課)・安江誠(建設課)・振興係一安江つゆ子(企画課)◆【教育委員会】課長一安江正彦(総務課)・教育課一若井信江(東白川病院事務局)◆【建設課】課長補佐兼土木係長一村雲義英(土地改良課)・水道係長一安江誠(土地改良課)◆【社会福祉協議会】事務局長兼せせらぎ荘所長一桂川眞弘(教育委員会)◆越原保育園一伊藤かつえ(五加保育園)
- 臨時雇用
- ▷社会教育指導員一安江三千代(上親田)
- 昇格
- ▶大澤耕太郎一東白川病院院長▶熊崎百代一東白川病院看護婦長▶小池毅一技術主査
- 退職
- ▷時田元(東白川病院院長)▷桂川恵美(東白川病院看護婦)▷古田忠(総務課)

役場の機

土木係と水道係の二係に、また、企画課は、企画財政課としてそれぞれの事務に力を注ぐことになりました。

農務課と土地改良課は、合併した形となり、農務係、管理係、土地改良係の三係を持つ新しい農務課となりました。

また、三月中は、民生課がお世話していた「せせらぎ荘」ですが四月一日付の人事異動により社会福祉協議会へ派遣という形で一名が異動。社会福祉協議会の事務局長とせせらぎ荘の所長を兼任することになりました。

今回の機構改革にとまぬい左の表のように大幅な人事異動も行われました。

ご紹介いたします新しいお医者さん

この四月一日から東白川病院では、羽島市ご出身の青年医師吉田実先生(26)をお迎えし、現在内科医として診療に当たっていただいております。

先生は、自治医大卒業後この三月まで下呂病院にお勤めでした。

「旅行が大好き」と語って下さった吉田先生、今までに欧米はもとよりアフリカ、南米なども旅行経験をお持ちですし国内でも、沖縄以外はほとんど旅行

されているとか。こっし た広範囲で見聞を広めた吉田先生に村の印象をたずねてみたところ「川の音や鳥の声の聞こえてくるようなこういう所は大好きです。病院の設備も充実しているので、今後は、整形外科医としても勉強し、手術なども遠くの病院へ行かなくても済むよう努力していきたいです」と語って下さいました。



吉田 実先生



安江 裕美(栃山)
〈東白川病院事務局〉
22歳



青木高志(加子母村)
〈東白川病院レントゲン技師〉
36歳



安江由美子(柏本)
〈越原保育園保母〉
神土保育園臨時職員から



安江とよ子(大明神)
〈神土保育園保母〉
越原保育園臨時職員から



今井 愛子(大沢)
〈五加保育園保母〉
20歳

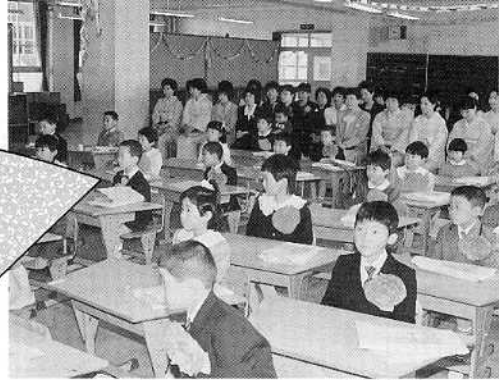


伊藤秀人(加子母村)
〈農務課管理係〉
24歳



村雲 修(神付)
〈林務商工課振興係〉
26歳

春! 出会いの時、別れの時



入学式を終え教室で (小学校)



渡邊裕 巡査部長

新しいおまわりさん

村の治安維持にご活躍いただいた本村駐在の佐藤一成巡査部長が、この三月の人事異動により加茂警察交通課へ転勤され、それに伴い、四月からは、岐阜県警刑事部に勤務しておられた渡邊裕巡査部長(26)が着任されました。

「こちらへ引越しの日、ご近所の皆さんがわざわざお手伝い下さって、村の人たちのあたたかさに触れたような気がしました。」と村の第一印象を語って下さった渡邊部長、ご出身は多治見市、ご家族は、奥さんの福代さん、小学校二年生の長男泰裕くん、保育園の長女典子ちゃんとの四人。目下のところ最初の仕事としては、「一日も早く東白川村の住民として村に溶け込むこと」だそうです。

「熱血漢」というイメージの渡邊巡査部長。モットーを伺ってみましたところ、「初心忘るべからず」だとおっしゃいます。

とか。新進気鋭の部長さんです。

今年1年 よろしくお願 い します 各団体等役員紹介

平成四年度の各種団体長や役員などが決まり、この四月から皆さんの代表として、また世話役として、ご苦勞を願うことになりました。

今後、村づくりの推進役としてご活躍いただく新年度の役員の方々を紹介します。《敬称略》

◆区 長

【神土】安江文吾(下親田)

【越原】桂川卓也(黒瀬)

【五加】嶋田進(宮代)

◆事務嘱託員組長

【神土】大口一古田道彦▼平一

安江公平▼下親田一安江和良▼

上親田一古田季彦▼中通一村雲

四五郎▼神付一村雲英美▼中谷

一田口光洋▼加舎尾一田口茂▼

西洞一古田公平

おしらせ

民事介入暴力被害の 共同相談会が開かれます

暴力団や事件屋と称される人等が、民事事件に介入し、暴力等を背景に不当な要求や無理難題を持ちかける民事介入暴力事件の掃蕩を図るため、本年も警察庁と日弁連の共催で、全国一斉に相談会が開かれます。県では、県弁護士会と県警暴力対策課の共催で次のとおり相談会を開催し、弁護士と警察官が共同で相談に応じます。秘密は厳守されるので被害を受けておられる方、かつて受けられた方は是非お出かけ下さい。

相談は無料です。

●とき/五月十六日午前十時～午後四時

●ところ/①岐阜県弁護士会館 ②大垣商工会議所 ③多治見市文化会館 ④飛騨地域地場産業振興センター、以上四会場。

また、相談日当日は、次の電

春の行政相談週間

5月10日～5月16日

「行政相談員」をご存じですか。国や県、市町村等が行なう仕事について苦情、要望、意見などお持ちの方のための相談相手となつてもらえる民間の有識者です。私たちの村の相談員は、陰地の金尾竹尾さん(尙三三七三〇八―二五三三)です。相談は無料で秘密は厳守されます。いつでも、どんなことでもご相談下さい。特に五月十日から十六日までは「春の行政相談週間」です。この機会にお困りごとがありましたらお気軽におたずね下さい。

母子家庭の

みなさんへ

母子家庭等(福祉医療費助成)

【越原】▼曲坂一 菊田喜郎 ▼日
向一 桂川学 ▼陰地一 菊田太久一
▼栃山一 加藤裕暉 ▼黒瀨一 桂川
英郎 ▼大明神一 桂川耕作

【五加】▼柏本一 田口学 ▼宮代一
今井禮三 ▼大沢一 今井理造 ▼下
野一 寺坂五郎 ▼久須見一 古田啓
治郎

◆PTA
【小学校】▼会長一 安江誠 (大
明神) ▼副会長一 栗本重秋 (柏
本) ・古田公平 (西洞)

【中学校】▼会長一 安江廣文
(大明神) ▼副会長一 安江哲男
(日向) ・山下雅春 (神付)

◆子供会
▼会長一 田口和道 (加舎尾) ▼
副会長一 田口真澄 (平) ・安江
裕尚 (大明神) ・今井守 (大沢)

◆高校生保護者会
▼会長一 田口巽信 (陰地) ▼副
会長一 田口光洋 (中谷) ・土井
秀男 (陰地)

◆婦人会
▼会長一 安江さきゑ (平) ▼副
会長一 松岡美喜 (日向) ・安江
アサコ (中通) ▼書記一 今井桂
子 (平) ▼会計一 村雲喜美代

(中通) ▼神土支部長一 今井勝子
(加舎尾) ▼越原支部長一 加藤
寿子 (栃山) ▼五加支部長一 山
口友子 (宮代)

今年も四月一日付けて教
職員の人事異動がありまし
た。異動のあった皆さんは
次のとおりです。《敬称略》

● 東白川中学校 ●

【転出された先生】

▼教諭一 松本信弘 (羽島市竹鼻
中へ) ・伊藤敦子 (可児市広陵
中へ)

【転入された先生】

教諭 ▶ 細井 千暖
(22歳一岐阜市)
新採用

教諭 ▶ 市川 仁
(22歳一江南市)
新採用

講師 ▶ 安江 篤
(25歳一美濃加茂市)
臨時採用

講師 ▶ 古田みゆき
(25歳一東白川村)
臨時採用

● 東白川小学校 ●

【転出された先生】

▼教頭一 林威 (美濃加茂市・富
加町組合双葉中へ)

▼教諭一 今井竜生 (岐阜大学付
属小へ) ・青木真弓 (大垣市北
小へ)

▼養教一 田口由子 (恵那郡川上
中へ)

【転入された先生】

教頭 ▶ 竹中 弘行
(47歳一大垣市)
大垣市北小から

教諭 ▶ 岩井 哲一
(28歳一八百津町)
川辺町川辺中から


教諭 ▶ 尾崎 康子
(22歳一小松市)
新採用

養教 ▶ 西久保夕子
(21歳一可児市)
新採用

図書コーナー


イミテーション・ゴールド 林 真理子著

恋人の為だと思ってしまう
ことが全て裏切りになって
しまう。その為に相手をも
疑ってしまう。恋人たちの
間にできてしまう溝は誰に
も埋められないものなので
しょうか。
推薦人 (21歳 女)



ダック・コール 稲見 一良著

野鳥に魅せられた男たち
が主人公の連作集でした。
ハードボイルドから、パー
ドウォチングに行きたくな
るような物語まで男性でも
楽しく読めるような本でし
た。
推薦人 (38歳 女)



対象者の有効期間が平成四年度
から延長されます。
児童の場合十八歳到達後の三
月三十一日 (高校卒業) までに
又、母についても同様に延長さ
れます。
● 不明な点などございましたら
役場住民係 (有線二二六二)
までおたずね下さい。
岐阜県農業大学校では、地域
住民との交流を深めるため、一
般の方を対象に次の講座を開講
します。

**岐阜県農業大学校
開放講座のご案内**

● 開講日 / (果樹講座) 五月十
九日 (火) (野菜講座) 八月十八日
(火) (草花講座) 十一月十七日 (火)
● 時間 / 午前九時から正午まで
● 場所 / 可児市坂戸岐阜県農業
大学校内「農村青年研修室」
● 費用 / 無料
● 申込方法 / 各講座とも開講日
の十日前までに、電話、または、
ハガキにて受講講座名、氏名、
住所、電話番号及び年齢を明記
のうえ、お申し込みください。
● 申込先 / 〒五〇九一〇二 可
児市坂戸九三八 岐阜県農業大
学校教務課 ☎〇五七四(六二)
一二二六 (内線二二)。

入退団

防災の意欲みなぎる 十四名の新入団員

平成4年の消防入退団式が三月二十二日、東白川小学校校庭で行われ、退団者十七人に記念品と感謝状が贈られ、入団者十四人へは辞令が交付されました。

古田義英

【第三分団】副分団長―松岡良典・安江雅信▼部長―安江道則・今井忠春・安江一英

●入団された人

【第一分団】永瀬英登(平)・古田晃裕(久須見)・村雲和裕

(平)・安江全生(宮代)・白木智也(柏本)・古田辰夫(柏本)・榭間治也(平)・田中信幸(柏本)

【第三分団】村雲昭仁(曲坂)・安江真博(陰地)・松岡正道(陰地)・安江智樹(陰地)・安江輝彦(黒淵)・田口浩由(大明神)

●幹部辞令を受けた人

【本部】団長―中島潮巳▼副団長―安江美好・安江祐策▼予防部長―安江庄三▼本部長―安江宏▼庶務係長―小池毅【第一分団】分団長―中島清彦▼副分団長―大坪孝由・古田節也【第二分団】分団長―牧野知幸▼副分団長―松岡安幸・桂川和巳【ラッパ隊】分団長―蒔田和博▼副分団長―安江敏治

●退団された人

【本部】副団長―安江廣文

【第一分団】分団長―樋口春市

▼副分団長―田口喜章・今井大作▼部長―杉山信男・安江和良・今井明生・村雲清人・額顯英雄・安江芳晴▼班長―安江三四四



退団者には感謝状が贈られました

●退団された人

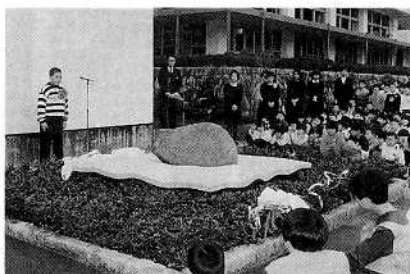
【本部】副団長―安江廣文

【第一分団】分団長―樋口春市

▼副分団長―田口喜章・今井大作▼部長―杉山信男・安江和良・今井明生・村雲清人・額顯英雄・安江芳晴▼班長―安江三四四

除幕式

この感激をいつまでも 心に刻む健康の碑

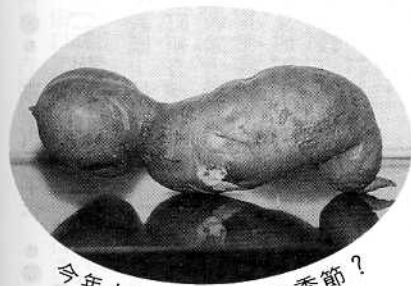


除幕後、お礼の言葉をのべる今井洋介君

オープンスクールが自慢の小学校に新しい自慢が増えました。平成三年に小学校が「岐阜県優秀校」をはじめ県レベル以上の表彰を六部門で受賞したことは、既に広報紙を通してお伝えしましたが、数々の表彰を記念する意味で、PTAが中心となり建設が進められていた石刻「健康の碑」がこのほど完成し、三月二十五日、卒業式に先立ち、

槌の子

村外からも寄せられた 槌の子人気は不滅です



今年もいよいよこの季節?

「春」といえば、そうですツチノコの季節。二日にはテレビでも放映され、今年こそ今年こそは...と期待で胸が高鳴ります。そんなある日、役場へ見事なツチノコ?ならぬサツマイモが白川町佐見の安江公夫さんから届けられました。聞くところによると佐見は昔からツチノコ多発地域だとか。ともあれ今年こそ本物を持ちたいものです。

て、児童、教職員、父兄などの見守る中除幕式が行われました。この石刻は、二m四方の御影石の台座に直径約1mの丸い鞍馬石を乗せたもの。上の石は心を下の石は体を表現しているとのこと。製作者は、美濃加茂市出身の石刻家佐光庸行氏。

また、校庭には、「健康な村すこやかな子供」と一文字づつ十一枚に書かれた看板も設置され同時に掲げられました。

戸籍の窓に敬称略(三月)

誕生おめでとうございませす

(陰地) 桂川 一喜 ももこ

(上親田) 安江 正巳 長女

(大明神) 桂川 誠 晋次

(安江) 健 (日向)

(金森) 昌恵 (金山町)

い おくやみ申しあげます

(桂川) 完一 93歳 (大明神)

(熊崎) 静也 58歳 (平)

(安江) 友子 72歳 (黒淵)

善意の寄付に敬称略



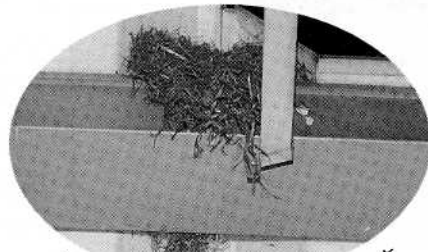
田口悦代さん

「確かに親や親戚からの反対はあったけど自分で選んだ道だからやれるとこまでやってみたい」と力強く話してくれたのは、この四月六日に青年海外協力隊

員として単身タイへ行くことになった田口悦代さん（大明神・27歳）。この協力隊は国際協力事業団の主催するもので毎年三回に分け技術指導を目的として海外へ派遣されています。今回の派遣は、全国で二百六十名。その内岐阜県からは七名が派遣。田口さんは、たった一人のリハビリ作業療法士として二年間海外で活躍されます。

派遣隊

身につけた技術を 生かし海外へ



今回は必ず姿を紹介します

上の写真何だかわかりますか？
・といにゴミがつまってるのでは
ありません。実はこれ、ムササビの巣なんです。しかもすべて
松の皮という高級住宅、プレカ
ット工場の雨といに一年くらい
前から住みついているとか。
時々、しっぽを下に垂らして
いるそうですが、残念ながら写
真に納めることはできませんで
した。

巣づくり

やっぱり家を造るには、 東濃ひのきが一番です

誕生会

いくつになっても嬉しいものです せせらぎ荘でのバースデイ



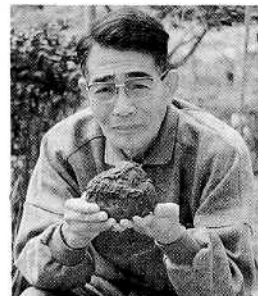
この日ばかりはお酒もちよっぴり

「年を一つとるのは、あんまりいい気はしないけど、こんなに祝ってもらえると有難いです」この日の最年長今年八十八歳になる田口ます子さん（下親田）は嬉しそうに語って下さいました。三月二十七日、せせらぎ荘で第一回の誕生会が開かれました。これは、せせらぎ荘の行事として毎月第四金曜日に行われるもので、対象は利用者でその月に

誕生日を迎える方全員です。この日の参加は二十三人。食堂で、赤飯に茶わんむし、焼魚それといつもは出されないお酒。まさに「せせらぎ荘特別メニュー」の祝宴となりました。また、会の途中、主役のお一人田口安幸さん（日向）の即興の出し物も飛び出すなど、この日のせせらぎ荘は普段以上に笑い声が響き渡りました。

珍菌類

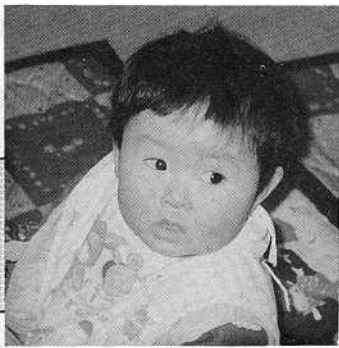
正体が今、解き明かされる 謎の物体



こりゃ、ぼくりゆうだ

先月号のトピックスで紹介した「小笹の山の謎の物体」の正体が判明しました。その名は「茯苓」といって菌類サルノコシカケ科。キノコが松の根に寄生してできるとか。この辺では、「ぼくりゆう」という呼び名でとおり、昔は中味の白い部分を食べたとのこと。その味がウドに似ているため、「ヤマウド」とも呼ばれているそうです。情報提供は、大坪信也さん（上親田）・伊藤重雄さん（平）ほかの皆さんでした。

- 〔社会福祉施設整備基金指定寄付〕
- 現金三十万円〓桂川耕作（大明神）
- 現金三万円〓熊崎かふ代（平）
- 現金十万円〓澤木きしの（平）
- 現金五万円〓安江春子（陰地）
- 〔中学校施設整備指定寄付金〕
- 現金百万円〓笹俣勇夫（春日井市）
- 〔社会福祉協議会へ〕
- 現金一百万円〓寺坂五郎（下野）
- 現金千七百円〓匿名
- 〔東白川病院へ〕
- 毎日クラブ一年分〓榎間一吉（平）
- 〔五加保育園へ〕
- スチール離壇〓保護者会退会者6名



田口雄平くん

(幸生さん・恭子さん二男一平)

いつも笑顔で広報を飾ってくれる“満1歳児”のコーナー寂しいことに今月は1人きり。昨年度、村内に誕生した子は32人。今年度は彼らが満1歳児を飾ってくれます。

満1歳

新婚さんデータ

※平成3年3月より平成4年3月まで
※()内は結婚して村外に出た人の数

| 月 | 結婚組数 | 村外の人と結婚した人の数 | 村内とうして結婚した人の数 |
|-----|------|--------------|---------------|
| 3月 | 6 | 5(3) | 1 |
| 4月 | 4 | 3(1) | 1 |
| 5月 | 4 | 4(2) | 0 |
| 6月 | 2 | 1(1) | 1 |
| 7月 | 1 | 1 | 0 |
| 8月 | 0 | 0 | 0 |
| 9月 | 0 | 0 | 0 |
| 10月 | 2 | 2(1) | 0 |
| 11月 | 1 | 0 | 1 |
| 12月 | 2 | 2(1) | 0 |
| 1月 | 0 | 0 | 0 |
| 2月 | 0 | 0 | 0 |
| 3月 | 1 | 1 | 0 |
| 計 | 23 | 19(9) | 4 |
| 前年計 | 24 | 21(10) | 3 |

ふれあい広場

新婚さん♡

■ワン・シヨット■

みなさんは村内で年間どのくらいの方が結婚してみえるかご存知ですか？今月号は新婚さんの紹介を一回お休みして総集編として新婚に関するデータを見てみたいと思います。

一年間、このコーナーで紹介できたカップルは十一組でしたが、その一年間にゴールインしたカップルは全部で二十三組。そのお相手については左の表のとおりですが、結婚の相手が岐阜県内の人が十八組、岐阜県を除く東海三県内が四組で、九割以上が「日帰り里帰りコース」となります。

また、結婚式が春先に多く集り農繁期になると少なくなることもなるほどとうなづけます。このデータを眺めただけでも若者の行動範囲や農山村としての村の特徴がわかるようです。

何しろ村の総面積の九一%を山林が占めるといって我が村のことです。村人の生活が山に頼っているのは今も昔も変わらない。しかしその内容は大きく変わ...

ふるさと道目の生活史 ①

▽せご△

大正五年、木炭の生産十五万貫、製造戸数二百戸、従業者二百五十人、と村の記録に残る。その炭焼き作業などに、毎日山へ通う人たちの背にあつたのが「せご」です。藁で編んで背負ひもを付けた物入れ、いま街で若者の背に見掛けるデイベックも機能は同じことですが「せご」はもっと多機能的に使われました。例えば中の物を出して山での尻敷きに。藁の断熱効果と耐水性で雪の上や多少湿った土の上でもヘッチャラです。

一日の仕事を終えて家路に着くときには三尺(九〇cm)の薪を一本か二本、背負ひもの間を通して家まで運ぶ...これをゆいにと言いました。漢字を当

てれば結荷という字でしょうか。薪は燃料として無くてはならないもの、それを毎日一本でも二本でも、疲れた体に負担を掛けない程度で持ち寄せる...ですからゆいには決して一度に大量に運ぶものではありません。「せご」の細いようでも丈夫な藁は充分にその役目を果しました。

水田で稲をつくる。稲藁で道具をつくる。その道具を多機能的にいく通りにも使う。山へ入れば必ずゆい々に薪を運びそれで燃料を自給する。リサイクルと合理性の教科書のような生活がそこにありました。

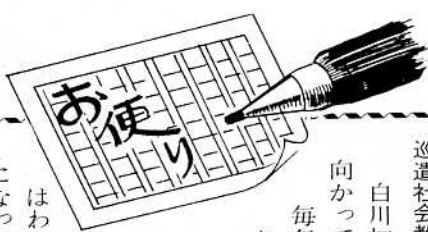
新しいふるさとシリーズは道具生活史です。資料や話題の提供をお待ちしています。



女性上位の世の中を象徴する村の出産データ

| 月 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|----|
| 男 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 10 |
| 女 | 1 | 0 | 1 | 2 | 4 | 3 | 0 | 2 | 2 | 3 | 0 | 2 | 2 | 22 |
| 合計 | 1 | 1 | 2 | 2 | 7 | 4 | 0 | 3 | 2 | 3 | 1 | 2 | 4 | 32 |

(平成3年3月から平成4年3月まで)



中学生の背中に思う

巡遣社会教育主事 井上 光彦

白川加子母線を東白川に向かつて毎日通う私だが、毎年四月の最初は、慣れた道なのになぜか心ときめくことが多い。

何が自分をそんなにときめかせるのか、最初はわからなかった。最近になってふと思った。まずは暖かいこの季節である。桜の花びらが次第に仲間を



その名も「う缶鳥」。ふるさとセンターの前に出現した見慣れない機械。空き缶を入れ、スイッチを押すとアルミ缶とス



チール缶を選別してつぶして出す、という優れたものの回収機。なお、この回収機購入には、東白川村青年団体連絡協議会のご協力をいただいています。

増やして木を華やかに彩っていくのを見て、まずは嬉しさに心がときめいてくる。それならうきうきとしたときめきになるのであるが、それに緊張感が加わるのは、この村に近づくにつれ、中学校に通う生徒の後ろ姿を見るためだからではないかと思う。

新しい制服がまだ体になじまない背中。そして、真新しいかばんがのった自転車の荷台。朝日に輝くヘルメット。追い抜いてちらとミラーを見ると、そこには不安とも緊張

とも言いがたい表情がある。

私も赴任当時にはあんな表情をして車を運転していたのだろうかと思ふ。そして職場に新しい仲間が加わっていることに思いが移り、いよいよ新年度も始まったのだと痛感する。どうもそれが自分に緊張感を加えているようなのだ。大切にしたいなと思う。こうした気持ちを毎年もてたらいいなと思う。必死になって自転車を駆使する中学生の背中がそう私に語りかけているようにたまらなくうれしい。

元気です！
働くお年より
新聞
お届け業務

す。忘れもしないのは、昭和四十三年の八・一七災害の時です。土砂で道が埋まってバスが来れなくなったので毎日、水戸野（白川町）まで歩いて新聞を取りに行き、配ったもんです。

「体がこの仕事向きに頑丈に作られとるから続けられるんやねえ」と元気に話して下さったのは、この広報が発行される四月十五日、八十一歳になる安江巳之助さん（日向）。

「お届け業務」いわゆる新聞や牛乳を配る仕事を始めて今年で三十一年目、今もお現役選手です。安江さんがこの仕事に就いたのは、五十歳の頃、体を煩い、それまでしてきた山仕事を出来なくなつた事がきっかけだとか。当時は、朝、加子母村から届く国民牛乳を越原から病院付近まで配り、帰りにバスで白川町から届く新聞を神土、越原と配ったそうです。

「あの頃は、今ほど新聞を読むむ人がおらななだけどそれでも百五十〜二百軒くらいは配りました。今と違って、牛乳びんの回収もありましたし、行きも帰りも重かつたことを覚えていま

今、約三十軒くらいの配達ですが、愛用の自転車で今日も元気に配っています。



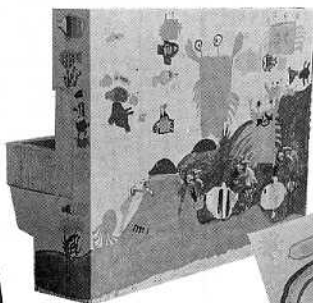
今朝も愛用の自転車で…

わたしの作品



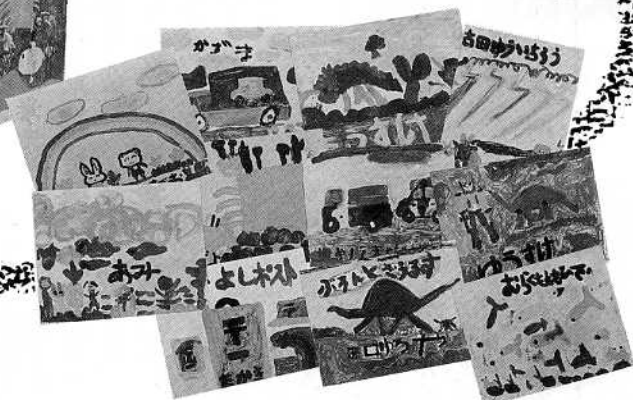
◀ 五加保育園 ▶

11 名
(壁画)



◀ 越原保育園

13 名
(壁画)



▲ 神土保育園 11名

(たのしかったほいくえん)



広報文芸

● 俳句

郷愁の 雪に籠りて 雪をきく
 春疾風 小鳥に木の葉群れて翔ぶ
 抱く曾孫の重きがうれし春の庭
 北国の便りに入れし梅一輪
 春眠の窓に小鳥の声うつ、
 かたくりの早や笑み出づる墓参道
 屋敷という名に朝酒を許されし
 風光る村の外れの大師堂
 かげろうや古りし碑の主若きま、
 白梅の香のほのかなり片日陰
 梅香る山間僻地を故郷とす
 咲きつくし思ふ事もなきシクラメン
 冴え返り瓢箪池の面湯気仄か
 皇居園遊会場見学
 春の雪散歩の犬に引かれ勝ち

● 狂俳

勇ましい かあちゃん選手が綱を引く
 御自慢 丹精こめた菊が咲く
 御自慢 彦孫十人ならべとる
 勇ましい 祭り太鼓で踊り込む
 御自慢 百点取って鼻高い
 勇ましい 乱れ打つ娘のバチ冴える
 御自慢 ブロ顔まけのど聞かす
 紅一点 赴任の婦警美しい
 選者吟 一筆の墨色淡し春愁譜

あなたも俳句・狂俳に挑戦してみませんか。あなたの作品をお待ちしています。お申し込みは、俳句は西洞河田重喜宛・狂俳は陰地安江永吉宛までお寄せ下さい。

- | | |
|-------------|-------------|
| 安江 一滴水 (日向) | 汗 みど郎 (下野) |
| 安江 一灯 (平) | 安江 奎一 (宮代) |
| 熊崎とみの (下野) | 故早瀬 勇造 (神付) |
| 安江 富枝 (曲坂) | 田口 秋映 (日向) |
| 安江とくよ (平) | 安江 富枝 (曲坂) |
| 安江 乙村 (下野) | 加藤 公一 (栃山) |
| 新田 義男 (加倉尾) | 田口 薫 (加倉尾) |
| 安江 武子 (平) | 新田 義男 (加倉尾) |
| 田口 耕作 (中谷) | |
| 田口 清美 (曲坂) | |
| 田口 秋映 (日向) | |
| 村雲 実司 (中通) | |
| 河田 重喜 (西洞) | |
| 安江すみよ (平) | |



神土中通
 に村にお勤
 めの教職員
 や県職員
 のための住宅

こぼれ草
 が三月二十三日完成した。▼住宅が完成間近かのこと、あの付近に二羽のガラスが住みついた。建設について彼らに同意を得ていなかったことが頼にさわったのか、二階のベランダに飛来し、糞はする、ゴミは持つてくるのしたい放題。業者もガラスに敗けてなるものかと、ヒモを張りめぐらしたり、赤い布切れを張りめぐらしたがそれでもこりずにとかく縁起が悪いとされている。一般的に、悪賢くて、古くは、神意を伝える鳥であるとか凶兆を告げる鳥であるとかいわれている。しかも人家の近くに住むことが多く、雑食性で何でも食べるといふから、なお始末が悪い。▼とにかくこのまま放つておいて住みつかれては住宅に住む方が気味悪かろうと二羽のガラス様に、なんとか建設を認めてほしい旨をお願いしたところ、ここの二、三日飛来はない。